

6 号様式

排出量削減報告書

		☒ 新規 ☐ 変更	
(宛先) 京都府知事		令和 8年 7月 17日	
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市左京区浄土寺東田町53		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 銀閣寺大西 代表取締役 大西 雷三 電話 075 - 761 - 0024	

主たる業種	食肉小売業	細分類番号	5	8	3	1
事業者の区分	☐ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☒ 業務部門 ☐ 運輸部門					
計画期間	令和5年4月 ～ 令和8年3月					
基本方針	環境保全を事業方針の骨格の一つと位置づけ、温室効果ガス排出の削減を進める。					
計画を推進するための体制	管理分野の常務取締役を中心とする推進体制を作り、実行計画の策定・進捗確認を進める。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (4) 年度	第1年度 (5) 年度	第2年度 (6) 年度	第3年度 (7) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	738.9 トン	753.4	613.2	597.8 トン	-11.4 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0	0.0	0.0 トン	
	評価の対象となる排出の量	738.9 トン	753.4 トン	613.2 トン	597.8 トン	-11.4 パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		2.0 %	-17.0 %	-19.1 %	
	目標の根拠	令和4年度に拠点数が増加しており、通年で適正な数値となる令和4年度を基準値として設定。目標削減率6%以上を目指す計画とする。				
具体的な取組及び措置の内容	1年目	①社員の意識改革等②冷蔵冷凍設備の省力化に寄与する設備導入等を実施。一方、夏場の酷暑により消費電力量は増加。最終は増加となった。				
	2年目	社員の節約意識は浸透しているが、猛暑の影響で実質の数値は増加している。しかしながら、電力会社の変更の影響で最終は大幅に減っている。				
	3年目	継続した取り組みで節電意識も浸透し、平月では電力消費の圧縮は維持できている。但し、酷暑での消費は高くなっている。減少の中には、1店舗改装休店があった。				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動						
特記事項						

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。